

第3回垂水市立学校の在り方検討委員会 会議録

日 時	令和7年12月16日（火曜日） 午後2時00分から
場 所	垂水市市民館 大ホール
出席者	出席委員29名（欠席11名）、オブザーバー1名、教育委員会事務局4名
概 要	<p>1 開 会</p> <p>2 教育長あいさつ</p> <p>3 委員長あいさつ</p> <p>4 議 題</p> <p>(1) 地区住民報告会について（報告）（事務局説明）</p> <p>【委員長】各地区の代表の方に地区報告会を開催して、地域の方々の様子などがあれば聞かせてほしい。</p> <p>【垂水地区】これまでのアンケート調査とか地区説明会においてほぼ意見が出尽くしたのではないかと思う。子供たちや保護者への影響はあると思うが、やむを得ないのではないかという考えを持った。</p> <p>【水之上地区】アンケートを見ると、統合が妥当ではないかと思う。ただ、地域の立場からすると、これまで行ってきた地域行事への参加や、PTAを通じた保護者との関わりなどがあり、地域との距離ができてしまう可能性があるのではないかと感じている。特に児童生徒にとってどうなのかが一番重要だと思う。その中で、問題点をどのように解決していくのかは気になるところである。統合していくことについては、やむを得ないと思うが、今後の地域と学校の関係のあり方が気になるところである。</p> <p>【柘原地区】19日の説明会では、現役の保護者や児童生徒の意見が大事だという前提のもと、全体としては統合という意見だったと認識している。</p> <p>また、水之上地区からもあったが、地区行事などについては今後検討していく余地があると思う。中には、統合されることで校区に住む人が逆に増えるのではないかという意見もあった。</p> <p>【協和地区】協和地区の全体的な流れとしては、議論がだいぶ煮詰まってきたように感じている。もう一つの課題として、地域と子供とのつながりがある。地区では、子供たちの行事の継承や見守りについての意見が出ているが、中学校がなくなったこともあり、地域の方々が子供たちのために一生懸命活動してきたからこそ、このような意見が出てきたのだと思う。そのため、見守りや防犯も含めて、地域と児童の関わりをこれまで以上に大切にしていく必要がある。これまで積み重ねてきた取組を財産としながら、地域としてどのように関わっていくのかを、今後さらに検討していきたいと考えている。</p> <p>【牛根地区】個人的な考えとしては、やはり学校を残してほしいという気持ちは強くある。ただ、小・中学生の減少や将来を見据えると、子供たちにとっては多くの友達と関わり合うことで、新たな気持ちや成長が生まれるのではないかと感じている。そうしたことを考えると、新しい形でのスタートを切る時期が来ているのではないかと感じている。</p>

【松ヶ崎地区】11月13日に在り方検討会の会合があり、どのような意見が出るのか注目していた。さまざまな意見が出ると考えていたが、統合に賛成する意見もあった。一方で、歴史ある学校であることから、地域の愛着や思いも強いと感じている。今後は、その思いについても理解を得ながら議論を進めていく必要がある。また、子供たちの将来の選択や教育環境を考えることも重要である。学校を残すべきだという意見もあるため、互いの考えを踏まえながら、引き続き話し合っていく必要があると考えている。今後も子供たちのことを第一に考え、地域社会のあり方についても十分に検討を重ねていきたいと考えている。今後とも努力していくつもりである。

(2) 学校の在り方に関する中間取りまとめ(案)について(協議)

【委員】いくつか感じた点があるので発言する。まず、統合後の小学校跡地の有効な利活用についてという点が挙げられているが、地域説明会では、保護者から子供たちに地域とのつながりを持たせたいという意見が多く出ていた。跡地の利活用という話とは、やや趣旨が異なるのではないかと感じている。今後どのように考えていくかが重要だと思う。また、中央中学校の際にも跡地の利活用が課題として挙げられた。最初は教育委員会が主導し、各地区で意見をまとめたが、最終的には市の総合的な進め方の中で、市長部局の所管に移った経緯がある。

そのため、ここで「統合後の小学校跡地の利活用策について」が最初に出てくることに少し違和感を覚えている。表現や位置付けについては、もう少し整理が必要ではないかと感じている。

【教育長】子供の健全育成や地域とのつながりという視点は重要であり、項目として大きく位置付ける必要があると今の意見を踏まえながら感じた。

また、学校の跡地利用については、今後必ず課題として出てくるものと考えている。これまで地区報告会や検討委員会の中でも、答申が出る前の段階で跡地利用の議論を進めるのは適切ではないと考え、事務局としては触れてこなかった。

しかし、中間取りまとめ案が統合の方向で整理されるのであれば、今後は跡地利用についても地域での対応が出てくると考えられるため、大きな課題となっていくということでも盛り込んだところである。

ただし、この件については教育委員会だけで対応できるものではなく、全庁的な検討委員会という文言を入れ、地域の意見を聞きながら進めていきたい。

地区報告会でも跡地の問題はあまり意見として出てこなかったが、地域によっては運動会などでの利用や地域管理、あるいは民間活用など、さまざまな考えがあると思う。いずれにしても関係課の協力が必要となるため、地域の意見や要望を伺いながら進めていければありがたいと考えている。

【委員】説明が十分ではなかったかもしれないが、私の意見を汲んでいただきありがたい。垂水市には総合計画や地区公民館の振興計画などもあるので、それらも踏まえながら、総合的に検討するという形で跡地の利活用について整理した方がよいのではないかと思う。

	(3) その他 特になし
9	閉 会